

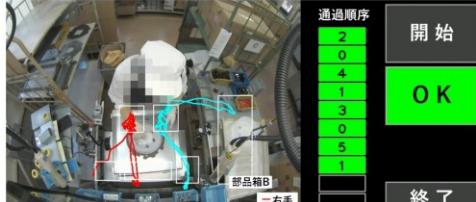


AIで人の動きをチェックする カメラ映像を用いた作業支援システム

技術分野分類 1202：知覚情報処理

技術キーワード 3：コンピュータビジョン

産業分類 G-39：情報サービス業

内 容	概要	製造現場の人手による作業においては、作業ミスによる不良の発生が避けられない。本システムでは、カメラ映像からAI技術を用いて作業者の動きをリアルタイムに数値化・分析し、正しい作業の動きと異なる動きをした場合に検出・通知することで、不良発生の防止を目指している。
	従来技術・競合技術との比較(優位性)	従来の完成製品の外観や機能に対する検査工程では検出できなかった部品の「取り付け忘れ」や「取り付け順序間違え」等の不良を、組立中の作業者の動きを評価することで、不良の発生時に検出し、作業者へ知らせることが可能である。
	本技術の有用性	本技術は、カメラ映像からAI技術を用いて取得した作業者の両手位置の移動情報を用いて作業者の動きを評価する。これにより、不良発生の検出だけでなく、作業時間の計測・可視化も可能である。また、本技術は安価なカメラとPCでシステムを構築することが可能である。
関連情報 (図・表・写真等)		 <p>正しい作業の場合</p>  <p>部品Cを取り付け忘れた場合</p>
適用可能製品		ポカヨケ、作業時間計測、作業トレーニング、スマートファクトリー
技術シーズ 保有者	氏名 所属・役職	松原早苗 情報技術部
技術シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	岐阜県産業技術総合センター 0575-22-0147 / 0575-24-6976 soudan@gitec.rd.pref.gifu.jp

■知的財産 無

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2023年2月2日